

## ■ 本ソフトの使用に際しての注意点

● 本製品は、お客様が同梱の使用契約書にご同意いただける場合のみ、ご提供させていただきます。契約内容をご覧の上、ご同意いただける場合には、お手数ですがパッケージ同封のユーザー登録カードに必要事項をご記入の上、弊社までご返送ください。ユーザー登録カードをご返送いただかないと、必要なサービスが受けられないことがありますのでご注意ください。

● パッケージ・説明書に使用している写真は開発中のものを使用しています。

## ■ 使用契約書 (抜粋)

● 本ソフトウェアに含まれるプログラムおよびマニュアル（以下総称して「本製品」という。）は株式会社バンタンインターナショナル電腦工場が販売の権利を独占的に所有しており、下記の条項を遵守されることを条件に、お客様に対し、非譲渡および非独占の本製品使用に関する権利を許諾します。

● お客様は、本製品のプログラムを同時に単体のコンピュータでのみご使用になれます。

● 次の事項を禁止します。  
 ・イ) 本製品及び複製の全部又は一部を改変したり、第三者に譲渡、販売、領布（パソコン通信のネットワークを通じて通信により提供することを含みます。）すること。・ロ) 複製すること。・ハ) マニュアルの全部又は一部を複製すること。  
 ・ニ) 本製品を日本国外に持ち出し、使用すること。・ホ) プログラムを人間が判読可能な状態に解析すること。

● 本製品の内容は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますが、あらかじめご了承ください。

● 弊社は本ソフトウェアの製造上の原因による欠陥を除いて、開封後の交換や返品は一切お受け出来ませんのであらかじめご了承ください。（開封前に対応機種をよくお確かめください。）



## 企画・制作・発売元

株式会社バンタンインターナショナル 電腦工場

〒150 東京都渋谷区恵比寿西2-7-3 TSビル7F TEL.03-5458-2700

ユーザーサポート受付時間（月～金 / 13:00～17:00）

◆ Macintosh,QuickTimeは米国アップルコンピュータ社の商標です。

◆ Windowsは米国マイクロソフト社の商標です。

© DAI-ICHI KIKAKU Co.,Ltd. © 1995 VANTAN INTERNATIONAL Co.,Ltd

COMPACT  
DISC



このたびはパンタン電腦工場CD-ROM『妖怪人間ベム～新たなる魂の迷宮～』をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、「取扱説明書」をよくお読みいただいた上で、正しいご使用方法でお楽しみ下さい。

## GAME STORY

一つの細胞から生まれた妖怪人間ベム・ベラ・ベロ。正義をつらぬくことで、いつか人間になれると信じ旅を続けてきた。そして今、ベム達は人間になる方法をつかんだ。だが、それには人間の犠牲が必要だったのだ。自分達の目的とそれに必要な犠牲。人を犠牲にするにはあまりに優しく、妖怪に立ち向かうには人間はあまりに弱い。この矛盾のはざまで悩んだ末、ベム達は妖怪のまま生きていこうと決心した。

が、その時、ベム達のいた屋敷は人間の放った炎につつまれてしまった。燃えさかる業火の中でベムは思う。人間から見れば自分達はおぞましい妖怪にすぎないのだ。自分達が生きていくける場所は人の世にはないと…。悲しみと疲労に打ちひしがれたベム達は、炎の中にくずれるように倒れた。

## “新たなる魂の迷宮”

- 方向ボタンでパノラマを探索してください。
- あやしいと思う場所をクリックするとアイテムや情報が得られることがあります。
- 数々のアイテムや情報を集めてボス妖怪に辿り着いてください。
- パノラママップを探索していると、敵妖怪との戦闘になるときがあります。
- 戦いが始まると、その敵と接近して戦うキャラクターが自動的に選ばれます。
- 戦闘コマンドを使いたいときは、マウスを押しつづけているとメニューがポップアップするので、使いたいコマンドの上でマウスを放します。
- 護衛に回らないと、使えないコマンドがあるのでよく考えてキャラクターを配置してください。
- 全ての妖怪を倒した時点でベム、ベラ、ベロの一人でも生き残っていれば、自動的に全員回復します。
- 全員が倒されるとゲームオーバーです。

## 画面の見方 ～GAME～

### パノラマ マップ モード

- ① ゲーム終了
- ② 全体マップ表示
- ③ 音量・データのセーブ、ロード
- ④ キャラクターのステータス表示
- ⑤ パノラママップ左回転
- ⑥ パノラママップ右回転
- ⑦ アイテム ウィンドウ



### バトル モード

- ① 接近中のキャラクター
- ② バトルコマンド
- ③ 護衛中のキャラクター
- ④ 各キャラクターの生命力



# 画面の見方

## ～データ・TOY BOX～

### データ TOY BOX

『妖怪人間ベム』に関するあらゆるデータと、原作で謎とされていた秘密を探し出すという、ゲーム感覚で楽しめるデータベース。タイトルを選んでクリックした時、プレイヤーはベムといいなわれ、恐ろしくも胸踊る妖怪ワールドの扉をくぐるので…

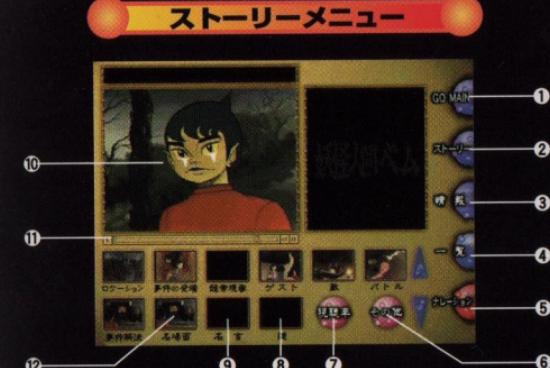


- ①見たところまでを保存する。
- ②前回の保存を読み込む。
- ③データ TOY BOXを終了する。
- ④プレミアムビデオを見ることができます。  
(ただし、26話のストーリー解説を全て見終わっていることが条件になります。)
- ⑤26話の視聴率をグラフにして見ることができます。
- ⑥これらのウィンドウは、26話の選択ボタンです。  
(1話あたりのストーリー解説を全て見終わるとウィンドウの周りに囲みがつきます。)
- ⑦26話のエピソードに関する特殊情報を一覧し見ることができます。
- ⑧制作当時の裏話などの特殊情報を一覧し見ることができます。

# 画面の見方

## ～データ・TOY BOX～

### ストーリーメニュー



### シーン一覧メニュー



### ストーリーメニュー

- ①メインメニューへ
- ②オートでストーリー解説
- ③シーンのサブ情報
- ④選択シーンの全話一覧
- ⑤ナレーションのON/OFF
- ⑥26話全体や「妖怪人間ベム」全般に関わる情報
- ⑦オン・エア当時の視聴率
- ⑧ストーリーに関する情報、裏話など謎について
- ⑨名言・語録
- ⑩各シーン制止画、ムービー再生ウィンドウ
- ⑪ムービー制御ツール
- ⑫ストーリー名場面ムービー

### シーン一覧メニュー

- ①ストーリーのスクロールボタン
- ②見終えた印
- ③シーンあたりの26話

# 特殊コマンド一覧

コマンド	状態	戦闘位置	効果
攻撃	人間・妖怪	接 近	鋭い爪や打撃で攻撃する。
護衛	人間・妖怪	接 近	後方に下がり援護する。使用した際、攻撃を受ける事がある。
接 近	人間・妖怪	援 護	後衛から前衛に回り攻撃する。
交代	人間・妖怪	接 近	攻撃相手を入れ替える。
透明化	人間・妖怪	援 護	透明になり戦闘から離脱する。
妖怪化	人 間	接近・援護	妖怪に変身して能力を上げる。変身中に攻撃を受ける事がある。
人間化	妖 怪	接近・援護	人間に戻る。人間に戻ると能力が下がるが、戦闘後多くの人を助ける事ができる。
ステッキ	人間・妖怪	援 護	ダメージをあたえて敵を動けなくする。
キック	妖 怪	援 護	妖怪化したペムの強力なキック。
教訓	人 間	援 護	勇気を出すことで生命力を回復させる。
気合い	妖 怪	援 護	気合いを入れて攻撃力を上げる。
蘇生術	人 間	援 護	生命力を完全に回復する。使用中に攻撃を受ける事がある。
鞭	人 間	援 護	ダメージをあたえて複数の敵を動けなくする。
妖 術	人間・妖怪	援 護	様々な妖術を使うことができる。
結 界	妖 怪	援 護	体の回りに結界を張って防御力を上げる。
体当たり	妖 怪	援 護	後方から敵に体当たりをして一撃で倒す。
応 援	人 間	援 護	全員の体力を回復する。
威 嘘	妖 怪	援 護	大きな声で敵を威嚇して素早さを下げる。
ひらめき	人 間	援 護	何が起こるかわからない。

## オリジナルテーマソング『～新たなる魂の迷宮～』

作詞・作曲・編曲・ボーカル/DE: RAH 録音/スタジオ882

涙を忘れてしまうほど 傷ついて帰ってきたのね  
貴方に下された使命は 大きくかかえきれない  
寂しさと不安を抱いて 遠く旅立ったあの日  
貴方を惑わす暗闇を 今は遠ざけて

輝く明日を見るために 愛を忘れないでね  
裏切りも愛に会うため 未来を見つめて

ずっと見守るから 笑顔も泣き顔もありのまま見せて  
ずっと抱いているから そっと私の胸でおやすみ

### ● STAFF

システムプロデューサー:木村正克  
脚本・演出・CG・オーサリング: BUN SADAKA  
音楽: DE: RAH  
メニュー・デザイン: 伏見隆一  
プログラム・コーディネイト: 十倍均  
ムービーディレクター: 錦城宏明、吉水清文  
モーテリング: 佐藤卓治、小綿周平  
CG: 青野政之、江口美由紀、阿部久嗣  
佐々木靖子、市毛孝之  
作画・彩色: 岩崎正一郎、阿部由紀子  
パッケージ・デザイン: 高柳雅人  
フィギュア・デザイン: 横山幸司、浅沼信也  
広報・宣伝: 石川哲也、柏木光朗  
スペシャルアシスタント: 土手正年、和田壮史  
スペシャルサンクス: 今井久、石井二郎  
スペシャルゲスト: 草野和郎  
キャラクターコーディネイト: 小川亮二  
シナリオ: 平柳益美  
ダイアログ: 笠松直樹  
トータルコーディネイト: BUN SADAKA  
ナレーション: 小林清志  
チーフマーチャンダイザー: 勝野明彦

### ● 協力

第一企画株式会社  
株式会社マンタ・ワークス  
株式会社日経ビデオバンク  
株式会社クリケット  
イージー・コンピュータ・システム株式会社  
パンタン電腦情報学院

株式会社 HAL corporation  
C60 Project.  
LF-RESEARCH  
ECos  
有限会社まじかるふえいす  
VANTAN Digital Art Studio

### ● 企画・制作・発売元

株式会社パンタンインターナショナル電腦工場

